

試験の流れ / 合否発表 試験時間 約50分

実技試験の説明後、実技試験（45分） / 試験終了後1か月以内に合否結果を本社より受験者に郵送

実技試験内容 試験時間 約45分

- ※ 実技試験ではご自身の手またはモデルの手（相モデル可）に施術して下さい。
- ※ ネイルケア（整爪含む）は事前に済ませておき、手指消毒から始めます。
- ※ 爪の状態の事前審査を行います。
- ※ シャイニーボンダーを適切に使用して下さい。
- ※ 実技内容の指の指定、施術順の指定はありませんが、効率的な施術を行って下さい。
- ※ カラージェル以外は、全てグロスハードを使用して下さい。

- ① フローター（フィルイン） フローターのフィルイン（カラーからクリアに）
- ② フローター（グラデーション） フローターの上に白のグラデーション
- ③ スカルプチュア（オリジナルアート） 5～10mmのスカルプチュアにオリジナルアート
- ④ スカルプチュア（フィルイン／再形成） 5～10mmのスカルプチュアをフィルインし再形成
- ⑤ スカルプチュア（フィルイン／長さ変更） フィルインし長さを3mm前後に変更したスカルプチュア

実技試験に関する注意事項

<①④⑤の試験前の爪の状態(事前準備)> ※2週間以上前に事前準備をしておく

- ・ グロスハードで作成したスカルプチュアにカラージェルを塗布していること（カラー、アートの有無は問わない）
- ・ テスト当日に5mm程度(以上)伸びていること

<③④スカルプチュアの仕上がり>

- ・ ③④のスカルプチュア2本は長さ、形、ハイポイント、厚み等を合わせる
- ・ イクステンションの仕上がりは5～10mm程度
- ・ イクステンションのCカーブは20～30%程度とする（爪のCカーブがきついなどは考慮する）

<⑤スカルプチュアの仕上がり>

- ・ スカルプチュアの長さは、元の長さから3mm程度に変更し、Cカーブは10%程度～スタイルに合わせる
- ・ 長さ変更に合わせてCカーブの厚み、伸びてきた爪との段差調整を適切に整えること
- ・ マシンを使用してCカーブと裏面段差を適切に整えた場合は加点対象となる

- ※ アドバンスプロIVのかりキュラムに沿った手順、施術が行われていること
- ※ 衛生的に作業を行い、シャイニージェルの特長を活かした技術が行われていること
- ※ シャイニージェルにない製品は、他ブランドの使用可

注意事項

- ・ 時間内に終了していない場合は失格とする
- ・ 試験中、携帯電話の電源は切っておくこと / 時計・アラームは消音すること（鳴った場合は減点とする）
- ・ 試験中、離席した場合は手指消毒してから技術を行うこと
- ・ 遅刻、不正行為があった場合は失格とする
- ・ 頭髪・身だしなみは施術に影響しないよう配慮すること、インストラクターとしてふさわしい服装であること。
- ※ 必要な道具類は全て持参して下さい。（貸出しはありません）

実技試験詳細

- 事前審査**
- ・ 事前に装着しているグロスハードの審査 / **2週間以上前に**グロスハードを装着した状態か
 - ・ 甘皮の処理済みか（事前準備は甘皮のみとする）

アプリケーション（45分）

- ① フローター（フィルイン） **カラージェルが施されたフローターをフィルインでクリアフローターに仕上げる**
 - ・ 長さ、スタイルは問わない
 - ・ 適切なフィルインを行うこと（リフトの有無・ファイル傷の有無・凹凸の有無など）
 - ・ クリアフローターとして適切な厚みに仕上げる
- ② フローター（グラデーション） **フローターにホワイトグラデーションを施す**
 - ・ 長さ、スタイルは問わない
 - ・ グロスハードの手順通りに行い、フローターに適した厚みに仕上げる
 - ・ 126 ピュアホワイトを使用すること（クリアジェルを使用しても可）
 - ・ グラデーションはバランスに注意し、筆跡の無い滑らかなグラデーションにすること
 - ・ グラデーションブラシ使用可
- ③スカルプチュア（オリジナルアート） **グロスハードでスカルプチュアを作成し、その上にオリジナルアートを施す**
 - ・ 長さは5～10mm以下 / スタイルはスクエアオフ / ハイポイントは爪の長さ・形に合わせる
 - ・ Cカーブはスタイルに合わせる
 - ・ フィルインジェルの透明感やツヤを活かしたオリジナルアートを描く
 - ・ シャイニージェルグリッター、3Dパウダー、カラージェルの使用可
 - ・ **爪のイエローラインが出ないこと**
 - ・ フォームの事前仕込み不可 / ピンセット使用可 / フォームをとめる為の文具類は使用禁止
- ④スカルプチュア（フィルイン／再形成） **伸びたフリーエッジをカットし、フォーム装着可能な厚みに調整して新しいスカルプチュアを作る**
 - ・ 長さは5～10mm以下 / スタイルはスクエアオフ / ハイポイントは爪の長さ・形に合わせる
 - ・ Cカーブはスタイルに合わせる
 - ・ 適切なフィルインを行うこと
 - ・ フォームの事前仕込み不可 / ピンセット使用可 / フォームをとめる為の文具類は使用禁止
- ⑤スカルプチュア（フィルイン／長さ変更） **フリーエッジの長さを3mm程度に変更しフィルインを行い、クリアスカルプチュアに仕上げる**
 - ・ スタイルはスクエアオフ / ハイポイントは爪の長さ・形に合わせる
 - ・ **元の長さから3mm程度に長さを変更する**
 - ・ Cカーブの厚み、スタイルは長さに合わせて整えること
 - ・ Cカーブの厚み・段差の調整にネイルマシンの使用可（マシンによるCカーブ調整は加点対象）
 - ・ **Cカーブを削った場合は、裏面にクリアジェルを塗布すること（塗布しなかった場合は減点対象）**
 - ・ 適切なフィルインを行うこと
 - ・ クリアスカルプチュアで仕上げる

審査ポイント

- ①②のフローターは、長さ、形、厚み、爪のアーチ等を合わせる
- ③④のスカルプチュアは、長さ、形、厚み、Cカーブ、ハイポイント等を合わせる
- グロスハードの特徴を活かした仕上がりになっていること（透明感・ツヤ・Cカーブ・フォルム・リフトやフィルの正しい処理）
- サンディング、ボンダー塗布、ファイリングを適切に行うこと